



「脱ムダ改革」「情報公開」で市政を変える

小金井市議会議員 小金井の地域政党「リベラル保守の会」所属

渡辺大三 NEWS

2017(平成29)年4月4日号

発行 リベラル保守の会 編集 渡辺大三と脱ムダ改革を進める会(後援会)

【会派】本町 6-6-3 小金井市議会内 【自宅】中町 3-25-10-201 【HP】 daizou.org

ご意見ご要望は... watanabedaizou@gmail.com FAX 042(381)5074 まで

◆SNS も御覧ください <https://www.facebook.com/daizou.watanabe.5> <https://twitter.com/watanabedaizou>

小金井市議会議員選挙 開票結果 詳細版

2017(平成29)年3月26日執行/定数24人/候補者34人/投票率39.54(過去最低)
「非自民市長」の下で行われた市議選は38年ぶり/「18歳選挙権」で行われた初の市議選

◆個人の得票結果(得票順)/当落欄の○数字は今回当選者の当選回数

当落	氏名	党派 ()書きは推薦・属性等	現元 新	今回得票	前回得票	増減
当②	白井 とおる	無所属(小金井をおもしろくする会)	元	3709	966	+2743
当⑥	斉藤 やすお	無所属(こがねい市民会議)	現	1843	3106	▲1263
当⑦	渡辺 大三	無所属(リベラル保守の会)	現	1835	2014	▲179
当①	河野 律子	自民党	新	1771	1856(※)	▲85
当⑧	森戸 よう子	共産党	現	1526	1499	+27
当②	岸田 正義	民進党	現	1382	1392	▲10
当③	村山 ひでき	民進党	元	1337	842	+495
当④	紀 ゆき子	公明党	現	1314	1418	▲104
当①	沖浦 あつし	無所属(小金井の明日をつくる会)	新	1290	-	-
当②	湯沢 あやこ	自民党	現	1276	2263	▲987
当③	小林 まさき	公明党	現	1259	1417	▲158
当③	渡辺 ふき子	公明党	現	1226	1279	▲53
当④	宮下 まこと	公明党	現	1215	1232	▲17
当③	鈴木 しげお	民進党	現	1183	910	+273
当⑤	遠藤 ゆりこ	自民党	現	1152	1296	▲144
当①	たゆ 久貴	共産党	新	1152	1051(※)	+101
当②	坂井 えつ子	無所属(緑・市民自治こがねい)	現	1151	850	+301
当⑨	篠原 ひろし	無所属(保守中道系)	現	1134	1249	▲115
当⑦	板倉 真也	共産党	現	1124	1260	▲136
当⑥	五十嵐 京子	無所属(保守系)	元	1036	1234	▲198
当④	水上 ひろし	共産党	現	946	965	▲19
当③	田頭 ゆう子	生活者ネットワーク	現	935	955	▲20
当③	片山 かおる	無所属(緑・市民自治こがねい)	現	916	1036	▲120
当②	吹春 やすたか	自民党	現	831	1069(※)	▲238
	武井 正明	無所属(社民党・民進党支部推薦)	元	751	807	▲56
	林 とも子	生活者ネットワーク	現	749	962	▲213
	今中 京平	無所属	新	728	616	+112
	武市 ひろき	無所属	新	659	-	-
	中山 かつみ	自民党	現	603	1004	▲401
	橋本 みか	無所属(山本太郎/市民の党)	新	523	1685(※)	▲1162
	百瀬 和浩	無所属(リベラル保守の会)	現	505	1313	▲808
	かんとうなつえ	無所属	新	470	-	-
	たけもと 誠	NHK から国民を守る党	新	463	-	-
	横山 まさひろ	東京維新の会	元	289	806	▲517

※ 先代の引退に伴い地盤を譲り受けた候補は、先代の得票を記載。(たゆ候補は関根優司議員、橋本候補は青木ひかる元議員と野見山修吉元議員の合計、吹春候補は中根三枝議員、河野候補は露口哲治議員の前回得票を記載)。

◆党派・グループ別の得票結果(得票順)

党派・グループ名	今回得票 / ()内は今回当選者	前回得票 / ()内は前回当選者	得票増減(獲得議席増減)
自民党	5633(4名)	7488(5名)	▲1855(1名減)
公明党	5014(4名)	5346(4名)	▲332(増減なし)
共産党	4748(4名)	4775(4名)	▲27(増減なし)
民進党	3902(3名)	3967(2名)	▲65(1名増)
小金井をおもしろくする会	3709(1名)	966(1名)	+2743(増減なし)
リベラル保守の会	2340(1名)	3327(2名)※1	▲987(1名減)
緑・市民自治こがねい	2067(2名)	1886(1名)	+181(1名増)
こがねい市民会議	1843(1名)	3106(1名)	▲1263(増減なし)
生活者ネットワーク	1684(1名)	1917(2名)	▲233(1名減)
小金井の明日をつくる会	1290(1名)	—	—(1名増)
社民党	751(0名)※2	807(0名)	▲56(増減なし)
山本太郎／市民の党	523(0名)	1685(0名)※3	▲1162(増減なし)
NHK から国民を守る党	463(0名)	—	—(増減なし)
東京維新の会	289(0名)	806(0名)※4	▲517(増減なし)

※1 みんなの党の公認1名(百瀬)、推薦1名(渡辺)の合計。 ※2 今回は無所属(社民党+民進党支部推薦)での得票。
 ※3 市民の党の公認2名(野見山・青木)の合計。 ※4 今回、東京維新の会公認で立候補した候補(横山)の前回(無所属)の得票。

開票結果のポイント Q&A

Q 今回の選挙結果の特徴は?

A 自民党は現有6議席(前回当選者5+補選当選者1)でしたが2議席減の4議席となりました。都政における小池知事との確執、国政における森友問題、先の市長選での敗退などが影響していると思われます。民進党は現有2議席でしたが、市長与党として西岡市長の全面的支援を受け、1増で3議席としました。公明党と共産党は、固い組織票でそれぞれ4議席を確保し、現状維持でした。生活者ネットワークとリベラル保守の会は、それぞれ2議席を有していましたが、1議席ずつ減少しました。緑・市民自治こがねい(前回当選者1+補選当選者1)とこがねい市民会議は、現有議席を維持しました。小金井をおもしろくする会は、市長選に落選した元職が復活し、1議席を確保しました。その他、無所属の1新人、市長選に落選した無所属(保守系)の1元職が当選し、24議席が確定しました。「社民党」「山本太郎／市民の党」「NHK から国民を守る党」「東京維新の会」は議席を得られませんでした。

投票日が冷たい雨だったため、投票率は史上初めて40%を切り、39.54%となりました。なお、今回から小金井史上初の「複数期日前投票所」が東部地域に設置され、期日前投票率は、前回の7.59%から9.76%へと伸びています。今後、坂下地区、西部地区、北部地区などへも設置していくべきだと思います。

Q どの候補が西岡市長の与党候補だったの? 与党議員の増減は?

A 選挙公報に推薦人として西岡市長の名前を使ったのは6人です。民進党公認の鈴木、岸田、村山候補と、無所属(社民党・民進党支部推薦)の武井候補と、無所属の沖浦候補、無所属の武市候補です。選挙公報に西岡市長の名前は使っていませんが、無所属の篠原候補も市長を支援する候補です。したがって、与党系候補は34人中7人いたことになります。選挙前、与党は、鈴木、岸田、篠原の3議員でした。選挙の結果、当選は岸田、村山、鈴木、篠原、沖浦の5人でしたので、新しい議会での与党系議員は24人中5人となります。

今回の市議選の有効投票総数は3万8284票でした。うち、与党系7候補の得票合計は7736票(有効投票総数に占める率20.2%)でした。つまり今回の市議選は、市長与党系に約2割、非与党系に約8割の票が投じられたことになります。

Q 新しい議会はいつから始まるの?

A 新しい議会の任期は4月5日からです。4月10日には「初顔合わせ」、11日～13日には「正副議長など議会の役職を調整する会派代表者会議」、19日には「正副議長などの議会の役職を決める臨時議会」が開かれます。ポイントは、会派構成がどうなるかと、議長が誰になるかです。4年連続で議長を務めてきた篠原議長は、公平中立な運営を心掛けつつ、西岡市長に助け舟を出す場面もありました。野党系の議長になると、市長としても苦しい局面が増えるかもしれません。

新議会における最初の定例議会は、6月に開催される平成29年第2回定例会となります。市議選で大きな論点になった市庁舎・福祉会館建設問題などについて、新議会の議員が市長に対して公約に基づいて質疑を行うことになります。

◆渡辺大三略歴◆

岩手県、秋田県、宮城県、山形県で幼年期を過ごす。小金井市立本町小学校、小金井市立小金井第一中学校、東京都立小金井北高等学校、中央大学法学部卒業。(株)河北新報社で新聞記者を務めた後、衆議院議員秘書を務める。1993(平成5)年、26歳で市議選に初当選。以降7期連続当選(直近の4回は無所属で立候補)。現在=小金井の地域政党「リベラル保守の会」事務局長。行政監視団体「情報公開こがねい」共同代表。小金井市商工会参与、貫井北町商工振興会事務局長。中町親愛会(自治会)相談役。中央大学学員会(OB会)小金井支部幹事。東京都立小金井北高等学校同窓会幹事長。